

各 位

千葉大学教育学部地理学研究室・社会科教育研究室

2022年度ヨーロッパ巡検のお知らせ（第1.2報）

2022年度ヨーロッパ巡検を下記要領にて実施します。千葉地理学会員のご参加を募りますので、ふるってご参加ください。

1. 主 催：千葉大学教育学部地理学研究室・社会科教育研究室

※ 授業科目名：学部「地理学野外実習Ⅰ」・大学院生「海外地理学実習Ⅱ」

2. 目 標：

- 1) ウィズコロナにおける地域社会が直面する現状と課題を知り、問題解決を目指してみずから行動できる人材を育てる。
- 2) 世界に飛び出して活躍することの魅力を知ることにより、将来の留学や進路選択に向けての動機付けをはかる。
- 3) これまでに実施してきた国際交流諸事業を承継・発展させ、相互理解の一段の深化をはかる。

3. 日 程：

現地集合：3月2日（木）夕方@ibis Düsseldorf Hauptbahnhof

現地解散：3月7日（火）夕方@ibis Düsseldorf Hauptbahnhof

※上記は「コア期間」です。学部生は、コア期間を含む現地滞在8日間以上が必須です。

※入出国の日程は、各自の都合・日程に合わせて決めてください。航空券価格が高騰している現状なので、長めに欧州滞在することを推奨します。

※梅田：3月1日成田10:20（JL407）17:20 フランクフルト

3月8～17日イタリア・フィレンツェ滞在

3月18日フランクフルト19:40（JL408）19日17:10 成田

※阪上：ANA 便利用。3月8日以降、ベルリン（教科書センターや国立国会図書館）あるいは南ドイツ辺り（テュービンゲン大学、ニュルンベルク、ミュンヘン）で1週間ほど滞在予定。

※ホーン：3月3日ごろ合流。3月31日ロンドン発～4月1日帰国予定。

4. 参加者：26名（11月18日現在）

教員（3）：梅田克樹（地理学）、阪上弘彬（社会科教育）、Horne Beverley（英語教育）

大学院（3）、学部4年（2）、学部3年（3）、学部2年（14）、千葉地理学会員（1）

※上記のほか、他大学（広島大・兵庫教育大など）の教員・学生や梅田家族が部分参加する予定。

5. 日程：<人数がある程度固まってからアポイントメントとるので、一部変更の可能性あり>

- ◇ デュセルドルフ日本人学校
- ◇ ドイツ国際平和村
- ◇ デュセルドルフ大学現代日本研究所
- ◇ 炭鉱博物館（ルール地域に複数あり）
- ◇ アンネフランクの家（アムステルダム、オランダ）
- ◇ オペラ鑑賞、サッカー観戦（希望者のみ）

6. 宿泊先

デュッセルドルフ：ibis Düsseldorf Hauptbahnhof（アコーホテルズ系列）☆☆

<https://www.booking.com/hotel/de/ibishauptbahnhof.ja.html>

※中央駅構内にあるビジネスホテル。喫食施設が簡素なので2星だけど、駅構内に飲食店多数あり。設備は新しく快適。朝食なし。コア期間中は一括予約します。

7. 予算：

交通費

往復航空券（直行便 28 万円、経由便 18 万円程度）

ドイツ国内の鉄道運賃（8,000 円程度）

デュッセルドルフ～アムステルダムの往復鉄道運賃（8,000 円程度）

宿泊費（デュッセルドルフ：2 人 1 室で 1 泊 4,500 円程度）

見学費用

炭鉱博物館

アンネフランクの家

ケルンの大聖堂

アーヘンの大聖堂

※早期事前予約が前提です。直前になって予約した場合、大幅なコストアップが予想されます。

※海外旅行保険には必ず加入してください。また、ホテル等の予約には、本人名義のクレジットカードが必須です。予約時に使用したクレジットカードを必ず携帯してください。

8. 事前研修

ドイツ国際平和村訪問に際して、事前の研修（DVD 視聴）を実施します。学生は必ず参加すること。実施日は後日連絡します。